



第23弾

県立新庄病院

管理栄養士

高橋 由紀子 さん



めざせ医療・介護のしごとと通信

No. 12

第24弾

最上町立最上病院

看護師

佐藤 寛太 さん





第23号では管理栄養士さんのご紹介です☆“栄養士”は聞いたことがあるけど“管理栄養士”って何だろう?と思う方もいるかもしれません。高橋さんは、医師や看護師、薬剤師さんなど多職種で構成された医療チームの一員として、患者さんへの回診にも行くそうです!



第23弾

県立新庄病院 管理栄養士

高橋 由紀子 さん

山形市出身
山形県立山形中央高等学校 卒業
郡山女子大学 卒業
現在は県立新庄病院に勤務中



point 1

管理栄養士・栄養士とは



管理栄養士は、栄養士の上級資格で、厚生労働大臣の免許を受けた国家資格です。病気を患っている方や高齢者で食事がとりづらくなっている方、健康な方一人ひとりに合わせて専門的な知識と技術を持って栄養指導や給食管理、栄養管理を行います。



栄養士は都道府県知事の免許を受けた資格で、主に健康な方を対象にして栄養指導や給食の運営を行います。

参考:公益社団法人 日本栄養士会
(<https://www.dietitian.or.jp/>)

Q1 管理栄養士を目指したきっかけは何ですか?

高校3年生になる頃、進路をどうしようかな?とっていました。当時、検診センターで勤務していた私の父は、健康管理を行ういろいろな職種の方と仕事で関わっていたこともあり、父からは「手に職を持ったほうがいいよ。」と言われました。「じゃあまず資格を取れる仕事」ということから始めて、医療職だけではなくいろいろ考えました。そして数学を必要としない資格(笑)。私は理数系が得意ではなかったので、その中で選択できる資格というのが管理栄養士でした。自分でなりたいと思ってなった感じではないのですが、手に職は持ちたい、働けるならずっと働きたいなという気持ちはありました。

Q2 なぜ、栄養士ではなく管理栄養士を目指したのですか?

栄養士法で栄養士と管理栄養士の定義があり法的に差があるのだということ、管理栄養士でなければ病院で栄養指導をしても診療報酬(※)の加算が取れないことなど、進路を考えていた時に教えられました。「(栄養士と管理栄養士では)どんどん差が出てくると思うから、だったら最初から管理栄養士を目指したらいいんじゃないか。」と父からアドバイスを受けたので、管理栄養士課程のある大学を受験することにしました。

※診療報酬・・・診療行為の対価として医療機関に支払われる料金

Q3 大学はどのようにして選択しましたか?

管理栄養士課程のある大学となると選択肢はだいぶ絞られてきます。あとは、どの地域に行きたいかということを考えれば、私の場合は必然的に福島県の郡山女子大学になりました。

Q4 大学時代のことを教えてください。

将来勤務するかもしれない小学校の給食、病院の給食、保健所にそれぞれ実習に行きました。実習は大変でしたが、通うのも大変でした。

授業ではネズミの解剖を見ました。摂る栄養が違っていると、育ちがどう違うかを観るための解剖でした。タンパク質が沢山入っている餌とほとんど入っていない餌とでは尿がどう違うのか、肝臓の細胞はどう違うのかということ学びました。

管理栄養士課程は1クラス40人くらいでこじんまり、のんびりしていました。みんな目指す方向が同じということもあり大学生活は楽しかったです。

こんな実験もするのかと驚きましたか？

そんなに驚きはしませんでした。食べる物で、どう変化が起るのかわかるということは、確かにそうだな、という感じでした。

Q5 新採の頃の仕事を教えてください。

給食を出すことが1番のお仕事でした。給食の数を数えたり、患者さんで、卵が嫌い、青魚のアレルギーがあるという方には、食事を入れ替えたりしました。「この患者さんはこの食材が駄目だからこっちの食事にして下さい。」と調理員さんに指示を出します。そういったことを、何人分もしていましたね。

当時は電子カルテがなかったので、伝票でやりとりしていました。「食事が始まります」「ご飯からおかゆにしてください」「退院なので食事止めてください」など、病棟ごとに伝票がきました。

当時は超アナログでした。そこからだんだん、食事のオーダーがパソコンになり、電子カルテになっていきました。

患者さんの要望は事細かに対応しています。人参が嫌いな方がいたら、煮物の場合だと具材を大きく切るので探して箸でよけます。サラダなど細かく切る時は、初めから人参を混ぜないように調理することもあります。

新庄病院に管理栄養士は何人いますか？

現在、管理栄養室には管理栄養士が5名います。他にも、栄養士、調理員の方がいます。

Q6 現在の仕事を教えてください。

私は、栄養サポートチーム(通称:NST)で、医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、言語聴覚士と患者さんの栄養を診るとするのがメインの仕事になっています。患者さんの情報やチームメンバーから出た意見等の取りまとめなどを行っています。

NSTの外に、他の管理栄養士が主に担当していますが、医師の指示を受けて、担当病棟の患者さんへの栄養食事指導を行う仕事もあります。患者さんが入院してきた時の栄養状態を確認して「栄養管理計画書」を作成したり、担当病棟の患者さん全員の基本的な状態を把握している必要があります。患者さんの状況に合わせ、血糖値が高めの患者さんであれば「糖尿病食でどうでしょうか?」と先生に提案したりします。

Point
2

栄養サポートチーム、通称:NSTとは



○NSTとはNutrition Support Team(栄養サポートチーム)の略で、食欲不振、嚥下障害、低栄養状態(低アルブミン血症)、褥瘡等がある患者に対して栄養状態を改善して治療効果を高めることを目的に他職種(医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、リハビリスタッフ等)で構成されたチームのこと。

○具体的には必要栄養量の計算をし、その結果に基づいて食事、輸液、経腸栄養等の内容を検討したり、薬剤の変更や各種検査等を提案したり、各専門職の特性を活かして栄養サポートにあたります。

(県立新庄病院HPより 抜粋)

栄養食事指導中



Q7 NSTと栄養食事指導は別物なのですか？

違います。現在、管理栄養士は1人につき2つの病棟を担当しています。担当病棟の患者さんが、食事が食べられないとなれば「食事を変えてみましょう」と対応したり、退院前に栄養食事指導をしたりします。

NST対応となるのはそれぞれ理由があります。「低栄養」「食欲不振」「手術を控えているので食事や点滴でしっかり栄養管理してもらいたい」「食事は取れているが、褥瘡があって、そこから膿が出てしまい栄養が足りていない」「抗がん剤治療をしていて、すごく食欲が落ちているから調整してほしい」など、いただいた理由に合わせてチームで調整しながら栄養を組み立てていきます。例えば「この患者さんは食事を調整すると食べれるかな？」といった時は栄養士が食事の内容形態、量を変えるなどの調整をしたり、「点滴が足りないんだけど、どんな点滴がいいかな？」という時は薬剤師に相談したり、「この患者さんにこのご飯出すと飲み込みできますか？」という時は言語聴覚士に相談したり、いろいろな意見を集約して、主治医の先生に提案するような仕事が私の主な仕事になります。

NST対象にするかの判断は医師がするのですか？

基本的には私が判断します。NSTの加算の上限が15人までなので、栄養食事指導で対応できるものは各病棟を担当している管理栄養士にお願いします。

電子カルテで
情報収集



Q8 NSTは資格が必要ですか？

日本臨床栄養代謝学会が認定する研修を40時間以上受けて、学会認定の試験に合格するとNST専門療法士の資格が取得できます。NSTの加算要件を満たすためには、薬剤師、看護師、管理栄養士は所定の研修を受けた人でないとNSTに参加できません。

Q9 NSTの対象者は重い症状の方が多いですか？

基本はそうですね。例えば、手術後栄養がうまく摂れていないままだと傷口の治りも悪いです。手術をして翌日からリハビリが始まることもあり、食べないでリハビリをするとますます状態が悪くなってしまいますので、予防のための介入という場合もあります。また、良くするための介入、状態を悪くしないための介入もあります。

Q10 具体的にどのような介入を行いますか？

「リハビリをして筋肉をつけたい」というのであれば、タンパク質を多く取れるように食事の調整をしたり、高齢で「少量しか食べられない」というのであれば、出来上がったご飯やおかゆにMCTオイルをかけて、少量でもエネルギーが取れるように調整します。「抗がん剤治療の副作用で食べられない」という依頼も結構あります。食べられそうなものをお聞きして、それと栄養補助食品の飲み物を組合せたりと、試行錯誤しています。

点滴に栄養を入れることもあるのですか？

あります。口から栄養を取れない方は血管から栄養を入れます。脂肪やタンパク質を入れられる点滴もあります。そういった点滴は、栄養を取るための点滴です。

薬理学は大学で学ぶのですか？

社会人になってから、新庄病院で勉強しました。やはり実践で学ぶことが多いです。

Q11 仕事で大変だと思えることはありますか？

今は、患者さんだけではなく、医師、看護師、薬剤師等、他の職種の方との関わりが多くなりました。NSTのカンファレンスをしていると、次々に意見が飛び交い、日々なるほどと思うことが多くあり、とても勉強になります。元々そんなに勉強熱心ではないのですが、必要に迫られ、やらなくちゃ！と日々勉強です。

NSTのカンファレンスでは、専門の方々のご意見をいただけるので安心ですし、良い方々に恵まれて仕事をしています。



1日のスケジュール



1週間の中で多用な、火曜と水曜のスケジュールをお聞きました！

火曜日Ver.

8:30～

カルテチェック・情報収集

NSTの新規依頼がないかの確認や、既に対象となっている患者さんのカルテチェックをします。毎週水曜日にNST対象患者さんのカンファレンスと回診があるので、資料作成のための情報収集をします。

カルテチェックの内容

- ・食事変更後の食事摂取量
- ・体温
- ・血圧
- ・排便
- 等を、電子カルテから情報収集します。

情報収集について

情報収集は私1人でいきます。その中で、どの患者さんをNSTの対象にするかの判断も行います。

12:00～

患者さんの食事チェック・情報収集

NST対象の患者さんがお昼ご飯を食べられているかの確認と、担当の病棟看護師に患者さんの情報収集に行きます。

12:30～

昼休憩

13:30～

ミーティング

管理栄養室全体のミーティングをします。連絡事項やヒヤリハット報告などを15分程行います。

13:45～

情報収集・名簿、資料作成

午前に引き続き、NST対象の患者さんの情報収集をして、NST対象患者さんについての資料を作成します。病棟には「明日回診に行きます」と電子カルテに打ち込んで、火曜日の業務は終了です。

情報収集中



17:15 退勤

水曜日Ver.

8:30～

資料作成

NSTを継続している患者さんの情報を修正したり、新規患者さんの情報を整理して、資料を完成させます。

12:00～

NST対象者名簿配布等

病棟の看護師さんに、名簿を持って午後から回診に来ることを伝えて回りながら、患者さんの様子を覗いてきます。

12:30～

昼休憩

13:30～

資料作成・配布

カンファレンスまでに足りない資料や新たな情報を打ち込んで資料を完成させます。印刷後はメンバーに資料を配布します。



15:00～

カンファレンス・回診

NSTのメンバー全員で、対象患者さんについての資料を基にカンファレンスを行います。メンバーの意見が沢山出て、1時間近くかかることもあります。その後、NSTのメンバー全員で回診に行きます。

16:30～

カンファレンス・回診の記録

カンファレンス、回診で出た意見をまとめて電子カルテに記録します。食事内容の変更や点滴の増量等について意見が出ます。

17:15 退勤

カンファレンスで使用する資料の記載内容

- 氏名
- 病棟
- 病名
- 主治医
- 入院経過
- 経過及び提案

- 血液検査結果
- 経口栄養
- 経腸栄養
- 静脈栄養
- NSTメンバー

- 栄養の必要量・投与量
【水分、炭水化物、脂質等】
- 栄養状態に関するリスク
【身長、体重、活動係数、ストレス係数】

等の内容が記載されています。

Q12 記載項目にある「栄養状態に関するリスク」とは何ですか？

寝たきりか歩いてトイレに行けるかなどは活動係数で表します。

また、怪我をして大きい傷がある場合などはストレス係数で表します。

このように傷がある場合などは、傷を治すために傷の方に栄養が行ってしまい、体の方に栄養が足りなくなってしまうので、多めに栄養が摂れるようにします。一方で、末期がんの方は、栄養を多く与えてしまうとがんが元気になり逆に体が辛くなってしまいますので、なるべく栄養は抑えるようにします。このように様々なリスクを評価し、いろいろな対応パターンを考えます。

Q13 患者さんに直接関わることはありますか？

NST対象の患者さんとは直接お会いすることが多いです。特に今は外部からの面会も出来ないなので、患者さんはご飯が来るのが一番楽しみだと言ってくれます。期待に応えられているかは分かりませんが、患者さんの要望にも応えられるようにしています。



Q14 やりがいを感じる時はどんな時ですか？

患者さんが「ご飯を食べられて症状が良くなったよ。」と言ってくれた時や、患者さんの検査結果がとても良くなった時は、とてもやりがいを感じます。

Q15 高校生の時に想像していた仕事のイメージと同じですか？

高校生の当時は、糖尿病の患者さんの栄養指導とか食事指導、調理員さんのような仕事をするのかなと思っていました。点滴やカロリーはどのくらいにするかなど、補正をかけるために電卓を叩くことがこんなに多いとは思っていませんでした。今は、表計算ソフトExcelがあるのでいいのですが、昔は電卓だったので大変でした。



Q16 休日の勤務はありますか？

土曜、日曜、祝日の出勤は月に1~2回あります。仕事内容は、給食の仕事がメインになります。電子カルテで情報が届くので、その情報を集計し帳票を印刷して調理員さんに渡すことが主な仕事です。空いた時間があれば、NST関連の情報収集をすることもあります。

高橋さんからみなさんへメッセージ

食事は毎日の基本です。地域の食文化に詳しいと、「この料理だと食べられるかな。」と患者さんに食事の提案をしやすいと思いますし、「この季節のこれは美味しいよね。」とコミュニケーションも取りやすいです。そこは地域の人間の強みではあるのかなと思います。

管理栄養士の役割は、提供する食事の栄養管理にとどまらず、対象者の健康状態やニーズに合わせた栄養摂取の提案へと大きく変化して、管理栄養士として必要な知識も増えてきました。私が新採の時とは全然違う世界になっているので、いろんなことを学んで、どんどん自分の世界を広げていってください。





第24弾は令和3年4月に採用された若手看護師さんの紹介です☆舟形町出身で子どもの頃から医療の仕事に関心があったそうです。インタビューでは一つずつ丁寧にお話しいただき、素敵な看護師さんだなと思いました！皆さんと同じく、この通信の読者でもあります！



第24弾

最上町立最上病院 看護師

佐藤 寛太 さん

舟形町出身
新庄南高等学校 卒業
酒田看護専門学校 卒業
最上町立最上病院に勤務中



Q1 看護師を目指したのはいつ頃ですか？

小学生の頃から医療職に就きたいと漠然とした夢はありましたが、何の職種になりたいかは、はっきりしていませんでした。

高校2年生の時、学校行事のレクリエーション大会で鼻を骨折してしまって、手術を受けることになり県立新庄病院に9日間入院しました。その時に男性の看護師さんがいて、医療職への憧れがあったので、その方にいろいろ話を伺ったら「看護師いいよ～」とアドバイスをいただきました。同性の看護師さんだと安心感があってすごく話しやすかったのを覚えています。

そこから自分でいろいろ調べて、県で行っている高校生対象の看護師体験のイベントに参加しました。その時に、看護師っていいなと思い看護師を目指しました。

Q2 1番勉強に励んだ時期はいつですか？

1番勉強したのはやはり国家試験ですが、大事なものは専門学校、大学等へ進学するための勉強だと思います。酒田看護専門学校の試験科目は、国語、数学、英語の3教科だったのですが、場合によっては理科も必要になってくるところもあります。

私は高校3年生の部活を引退してから勉強を頑張りました。1、2年生で学んだことが基本的なところになるので、最初のうちから頑張っておくことが大事だと思います。

Q3 専門学校での実習は大変でしたか？

学校ごとに実習の時期は違うと思いますが、最初の実習は1年生の2月でした。1年生の時は、「患者さんとのコミュニケーションに慣れる」ということがメインの内容でした。あとは、寝たきりの患者さんが多かったので、体位交換や清拭、足浴をして足を温めたり患者さんの清潔を保つケアをさせていただきます。

2年生の8月を過ぎると実習の忙しさはピークになります。実習期間中の2、3週間、退院や転院がない限り1人1患者さんを受け持ちます。記録しなければならぬものが沢山あり、毎日のように机に向かいました。その他にも、疾患等で分からないことがあれば勉強しました。夜中までかかることもあれば、寝ずにそのまま実習に行ったこともあります。

記録の内容

- ・患者さんの疾患
- ・その時の状態
- ・実習中の自分の計画
- ・1日の振り返り
- ・計画の達成について
- ・患者さんへの看護の提案

Q4 実習先はどちらへ行かれましたか？

日本海総合病院に行きました。日本海総合病院では、小児看護の実習があり、疾患を持ったお子さんを受け持ったり、山容病院に行って精神科の勉強をすることもありました。児童発達支援センターはまなし学園にも行く予定だったのですが、コロナの影響で行くことはできませんでした。その他、幼稚園や保育園にも行きます。小児を専門として目指す場合は、子どものことを知らないと看護できないこともあるので、年代別でどのような特徴があるのか、それぞれどのような関わりが必要なのかということを勉強します。

授業で看護学概論を学んだ上で、実際に患者さんに触れてみます。

Q5 実習で印象的だったことはありますか？

日本海総合病院では病棟中心の実習で、疾患を持った患者さん、母性看護、成人看護、老年看護だったり、段階を分けて実習していきました。その中でも終末期の患者さんのことが印象に残っています。

私の受け持ちではなかったのですが、その患者さんは、家族もお子さんもうらっしゃる方で、実習中に亡くなられてしまいました。亡くなられた日が実習のない休日だったので、最期に関わることは出来なかったのですが、ご家族の方はすごく悲しかったでしょうし、その時、自分だったらどのように声をかけて対応できるだろうかと、未だに悩むことがあります。その時のことを、今でも振り返ることがありますし、考えさせられる出来事でした。

グループで、自分が受け持った患者さんへの提案をカンファレンスすることもありました。意見交換をして、お互いに高めあっていました！

Q6 最上町立最上病院を就職先とした決め手は何ですか？

最上町では、保健・医療・福祉・介護と連携した地域包括医療を目指し、最上町立最上病院、介護老人保健施設やすらぎ、特別養護老人ホーム紅梅荘などの総合施設「ウェルネスプラザ」を展開しています。

住民の方が住み慣れた地域でずっと生活できるっていいなと思いました。それに、元々地元に戻ってきたいなと思っていたのでこの病院を選びました。

1日のスケジュール【日勤Ver.】

8:30～ 申し送り

9:00～ 清潔介助

おむつ交換や清拭、処置を行います。入院患者さんが多いと時間がかかる時もあります。

10:00～ バイタルチェック

寝たきりの患者さんが多いので、おむつ交換も多くなります。自分で動ける患者さんは約2割くらいです。夜はおむつで、日中はポータブルトイレを使用する患者さんもいます。

13:30～ おむつ交換

14:00～ バイタルチェック・検査・処置介助

午前中に血圧や体温が高かった患者さんへ、再度測定に伺い、状態に変化がないかを確認します。また、各種検査の介助も行います。

15:30～ 電子カルテ入力・申し送り

16:00～ 経管栄養

口から食べることの出来ない方の栄養方法として、鼻から胃の中に細い管を入れて食べる患者さんがいます。その患者さんたちの食事の準備を行います。

17:15～ 退勤

点滴は指示通りの時間で終了するように調整しています。入院となった患者さんや具合の悪い患者さんの対応はその都度行っています。



点滴を認証します。しっかり確認。

血圧を測りますね。



日勤の他にも準夜勤と深夜勤があります。

準夜勤: 16:30～0:30
深夜勤: 0:00～9:00

Q7 男性の看護師だからこそお願いされる仕事はありますか？

患者さんの体位交換の時に、力が必要なことがあり、声をかけられることがあります。あとは、認知症の患者さんが医師を呼んで欲しいという時があります。看護師には伝えてくれないけど、医師には想いを伝えてくれる方もいらっしゃいます。そういったことは夜中であることが多く、医師に夜中に来ていただくわけにもいかないの、代わりに話しをお伺いに行くと、自分のことを医師と知っているのか、想いを伝えてくださり眠っていただけることもあります。頼りにされて嬉しく思います。

男性の看護師の強みは？

力仕事を頼まれやすいという点はあります。また、精神科病院だと、抑制したりすることもあって、男性看護師は多いです。山容病院に実習に行った時は、全体の7割は男性看護師でした。

Q8 仕事をしていて大変だなと思うことはありますか？

患者さんの状態が良くなってきて、退院できそうになると家族の方に電話をするのですが、高齢の患者さんを自宅で見るとは大変だというご家族も多く、施設入所希望される方も結構います。でも、患者さんは自宅に帰りたい・・・。ご家族と患者さんの意見が違って、お互いの気持ちを汲み取って対応するのは難しいなと思います。

ご家族が「自宅で介護しながら見るよ。」と伝えても、「家族に迷惑をかけたくないから施設に行く。」という患者さんの中にはいます。

Q9 やりがいを感じる時はどんな時ですか？

患者さんは高齢の方が多いので、入院してしまうと寝たきりや起き上がるのが大変になり、入浴もなかなかできなくなりますので、洗髪をすると患者さんは喜んでくれますし、ケアをして笑顔になってくれるとやりがいを感じます。

入浴日は週に1回程度と決まっていますので、毎日自宅で入浴されていた方だったら、毎日入浴できないことは苦痛です。そういう時は、ベッド上で洗髪するのですが、洗髪すると「さっぱりしたや〜。」と喜んでくれます。やって良かったなと思います。洗ってあげると、患者さんの表情は全然違います。ニコニコされていますね。

認知症の患者さんへの対応は、夜中に起き出したり、トイレに行ったり、着替えを始めたりの事もあって、大変な時もあります。

Q10 病棟を退院してからそのまま施設入所される方は多いですか？

私の印象ですが、半々くらいだと思います。特別養護老人ホーム紅梅荘、介護老人保健施設やすらぎに入所申請して、そのまま入所される方もいますし、町外施設も申請して、そちらに入所される方もいます。施設入所の申請をしてから入所するまで、結構時間がかかります。介護老人保健施設やすらぎには、当院から歩いて行ける距離なので、そこは最上町の強みだと思います。

Q11 夜勤は1人でされているのですか？

当院は準夜が3人、深夜が2人の看護師で勤務しています。今、深夜勤は先輩看護師と一緒にしています。看護補助者さんも夜勤をしているので一緒におむつ交換なども行います。来月からは独り立ちし、深夜は1人で半分（最大30人）の患者さんを見ることになります。準夜勤は独り立ちして行っています。

日勤と夜勤をして体調リズムは崩れませんか？

最初は慣れなくて、居眠りしそうになりながら申し送りのこともあります。準夜勤は慣れたのですが、深夜勤のリズムにはまだ慣れないですね。

当院は最大で60人入院できます。夜勤だと、看護師は3人いるのですが1人は自由に動けるようにするので、1人で半分（最大30人）の患者さんを見ます。



わからない事はすぐに確認します。

Q | 2 夜勤は怖くないですか？

慣れてしまえば大丈夫だと思います。でも、1回怖いことがありました。認知症の患者さんが夜中に動き出したので、カーテンを閉めて寝てもらったんです。ですが、また夜中の2時頃にゴソゴソ音がしたので、カーテンを開けたら患者さんの顔が目の前にあったのでびっくりしたことがありました。幽霊的な怖さはないですね。

Q | 3 働くうえで大事にしていることはありますか？

患者さんへの声がけと笑顔で対応することが大事だと思っています。耳が遠い方が多くて、こちらの声が大きくなるので、どうしても口調が強くなっているように見えてしまいます。声色はなるべく柔らかく、笑顔で対応して、患者さんに気分良くいてもらえるように看護しています。特に今は、マスク生活で口元が見えないので、目元は優しく見えるようにしています。

また、注射する時にいきなり刺すのではなく、患者さんも準備ができる状態になるように、声がけをするようにしています。何をするにしても、声がけをしてからするように心がけています。

Q | 4 休日はどんなことをして過ごされていますか？

最近ですが、中学校の同級生に誘われて社会人のテニスクラブに入りました。基本は、金曜日にクラブの練習があり、土日は男性だけで自主練をすることがあります。リフレッシュになりますね。

あとは、暇があれば映画を見に行きます。私はアクション映画が好きなので、最近だと、スパイダーマンを見てきました。

Q | 5 中高生が今やっておくべきことはありますか？

勉強をしておくことは良いことだと思います。あとは、興味がある職業、なりたい職業があれば、どういう仕事をするのかを詳しく調べておくことも大事だと思います。

私は、看護師の仕事はきれいなイメージがあったのですが、実際は場所によって臭いがきついところもありますし、汚物、排泄物を触ることもあります。看護学校では、開腹手術を見学して、腸を見せていただくことがあったのですが、血が苦手な人が倒れそうになっていた時もありました。そういうギャップについては、しっかり調べてギャップを埋めておいた方がいいかもしれません。

Q | 6 地元で働く魅力は何ですか？

私は、地元ならではの繋がりがあってと思っています。酒田に行った時は全然知らない人ばかりだし、方言も分かりませんでした。

舟形町で実習した時に「あそこの家の子だね？」と声をかけてもらうことが多くありました。人との繋がりがあって、コミュニケーションも取りやすく、働きやすいと思います。それは、地元で働く魅力だと思います。



先輩看護師さんと退院の薬の準備中。



優しい声がけで一日がなりました。

病棟看護師のみなさんと佐藤さん



佐藤さんからみなさんへメッセージ

看護師は女性の職種というイメージが強いかもしれませんが、最近は男性看護師も増えてきていて、職場や同級生にも男性看護師の方がいます。私自身、他の男子学生と協力して実習を乗り越えてきました。性別関係なく色々な職種に興味を持ってほしいです。

看護学校では覚えることや課題も多く大変ですが、中学、高校と違い目指す目標が全員同じなので、支えあいながら乗り越えられると思います。

皆さんと最上地域で働けることを楽しみにしています。

佐藤さんお忙しい中ありがとうございました！
次号もぜひご覧ください！(^.^)✿





令和4年3月
最上総合支庁

